

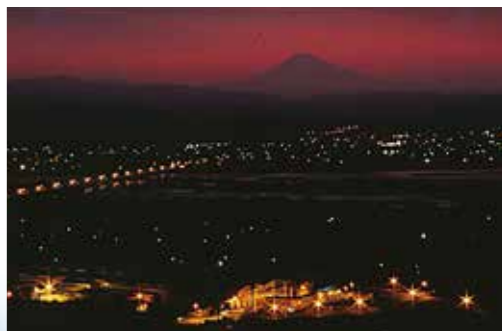
# お茶に親しむ

美しい色と香り、豊かな風味を愉しむ緑茶。  
しかし、お茶の愉しみ方はそれだけではありません。  
一面に広がる茶畑や茶摘みの風景、産地による味わい比べ、  
お菓子や料理でいただくお茶の美味しさなど、  
島田市ならではの、五感で知るお茶の醍醐味を心ゆくまで。



## 牧之原公園 MAP 3-2

金谷・島田の街並みと大井川が見渡せ、遠くには富士山、駿河湾、伊豆半島、南アルプスが一望できます。園内には、日本喫茶史における功労者である茶祖栄西禅師の像が建っています。また、公園斜面には市天然記念物カタクリが群生し、3月下旬から4月上旬に見頃を迎えます。また牧之原公園からの夜景は「日本夜景遺産」に登録されています。



## 島田茶・金谷茶・川根茶

島田市には、島田・金谷・川根の3つの茶産地があります。また、山間部で作られる普通煎茶と牧之原台地等で作られる深蒸煎茶があり、それぞれに特有のまろやかな味と深い香りをお愉しみいただけます。大井川流域の風土が育てた良質のお茶を飲み比べてみてください。



## 牧之原大茶園 MAP 3-1

大井川西岸に広がる牧之原台地には、見渡す限り茶園が広がっています。明治2年からの徳川家臣団や大井川川越人足による茶園開拓で日本一の大茶園となり、日本近代茶業の象徴です。牧之原台地から仰ぎ見る富士山はとて美しく静岡県の代表的な景色の一つになっています。

## 島田の魅力を発信!市民参加の シティプロモーション「島田市緑茶化計画」



島田市緑茶化計画とは、「地球上で最も緑茶を愛する街 (Green Ci-TEA)」島田市が、溢れる緑茶愛で世界中を緑茶グリーンに染め、緑茶化された島田市が目目されることで、まちも人も元気になるシティプロモーションです。

## ふじのくに茶の都ミュージアム MAP 3-3

牧之原大茶園の中にあるお茶専門のミュージアム。お茶の産業、歴史、文化、機能性を紹介する博物館のほか、小堀遠州ゆかりの日本庭園や茶室、綺麗さびのデザインに統一されたレストラン、ミュージアムショップがあります。またお茶の飲みくらべや抹茶挽き体験、茶道体験等を通して、楽しくお茶の魅力を学ぶことができます。



## 志戸呂焼

16世紀後半、瀬戸・美濃から移り住んだ陶工がはじめたと言われています。茶褐色の渋い風合いが特徴で、小堀遠州が好んだと言われ、遠州七窯のひとつに数えられています。また、徳川家康にも愛され、現在は茶器や湯のみなどが大人気。



## 【飲む・食べるお茶】

緑茶との相性もぴったり!自慢のお茶を使った羊羹や、お茶に合うもなか、饅頭など、島田の美味をご賞味ください。

【お茶ペン】  
(有)浅原工業



【黒大奴】  
(桃清水屋)



【緑茶のダックワーズ】  
(有)龍月堂



【大井川もなか】  
(桃みのや)



【ちよっぴり贅沢なおとなの生チョコシリーズ5種】  
(桃カネス製茶 小売部和茶倶楽部)



これらの商品は、「島田の逸品」の認定品です。\*島田の逸品…島田市の魅力を発信するシンボルとなる産品を認定。